



国際会長：

コシムテスワ博士、MPH PhD、RN - エス
ワティニ王国

事務総長

ダイアナ・ルジカ、MSN、RN - 米国

財務マネージャー

モボランレ・オンウピコ、RN、RM

ナイジェリア

国際教会補佐官

ケネス・スリーマン神父、MM (RN)

日本

アフリカ地域社長

ロザリン・オコボ、FCP、MHPM、

RN - ナイジェリア

アジア地域社長

フランシスカ・マランティン、RN - マレーシア

ヨーロッパ地域社長

マルゴルサタ博士 (ゴシア)

ブリュクチンスカ博士、RN、OCV

イングランド

パンアメリカン地域会長

マリアン・ノワック博士、DNP、MPH、RN、

FAAN - 米国

倫理委員会委員長

ジョイス・アスフィさん、BNSC、MPH、

FWACN、RN - ナイジェリア

家族委員会委員長

Sr. Cecilia Adache、OSF、RN、MPH、

CFCP、CFCE - ナイジェリア

助産師委員会委員長

CINGO代表

アン・カビムバ博士 (PhD、RN/M)

ケニア

専門委員会委員長

ステラ・チスンカさん、BSc、MSc、RSCN、

RN - ザンビア

規則委員会委員長

Jane Buncuan 氏、BNSC、MNsg、RN -

マレーシア

国連代表 (UN/DGC/ECOSOC/UNICEF)

パトリシア・セイヤーズ博士、DNP、RN

アメリカ合衆国

クレッシェンド代表

ベアトリス・ヴァン・ドーサー氏、BN、RN

オランダ

国際医療社会カトリック委員会夏

国際カトリック看護師・医療社会福祉士委員会

2023



国際会長のデスクから International President's Desk

皆様をお祝いにご招待できることは私にとって喜びです。CICIAMSファミリーとして受けた恵みに感謝いたします。2023年5月12日、私たちの一部は、CICIAMSを代表して、アメリカ合衆国ニューヨークの国連本部で開催された国際看護師デーの祝賀会に参加しました。この式典は、Nurses with Global Impact, Inc.とCICIAMSが主催しました。

アフリカの小さなエスワティニ王国から来た私はこのイベントを名誉ある会場で目撃した4人の

CICAMS加盟協会の受賞者たちは、世界の4つの地域での輝かしい活動に対し、表彰を受けました。看護師や医療従事者として、人類に奉仕するという素晴らしい機会に恵まれていることに、私は感激の涙を流しました。この機会に、CICIAMSと協力し、このイベントを企画してくださったNurses with Global Impact (グローバルインパクトを持つ看護師)の皆様に感謝申し上げます。セイヤーズ博士をはじめとする主催者の皆様は、素晴らしい仕事をしてくださりました。本当にありがとうございました。

各地で受賞された皆様、そして特にニュースレターに掲載されている4名のメンバーには、心からお祝い申し上げます。皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。私たち皆を誇りに思います。看護師の皆様には、素晴らしい仕事をされていると存じますので、ぜひご自身の仕事や経験を共有していただければ幸いです。

私たちは健康問題やお金の不足などの課題に焦点を当てがちですが、家族との複雑な関係、友人との失望など、挙げればきりがありません。しかし今日は、人生におけるポジティブなことに焦点を当てたいと思います。私たちの命は、神から愛と配慮を込めて与えられています。日々再生する自然、私たちを取り囲む友人や家族、生計を立ててくれる仕事、そして日々目にする奇跡。これらを祝福する理由は、私たちには常に存在します。

与えられた恵みを一つ一つ味わいましょう。どんな状況であっても、人生が与えてくれる一瞬一瞬を大切にしましょう。幸せに、前向きに生きましょう。人生は良いことも悪いことも山ほどあります。誰もが人生の中で良いことも悪いことも経験しますが、健康で幸せな人生を送るためには、常に良いことにもっと集中しなければなりません。人生はどんなことがあっても続いていきます。ですから、悪いことばかり考えて時間を無駄にしないでください。神は常に善良です。このニュースレターの続きを読んで、祝福を受けてください。

ローズマリー・コシムテスワ博士、MPH、PhD、RN

人生の弱さをこのように捉えるキリスト教的な見方は、それを治すためのあらゆる努力を放棄すべきだという意味ではありません。むしろ、病人の世話に福音書で称賛されています。「わたしは病気だった。あなたがわたしを見舞ってくれた」(マタイ伝25章36節)。世俗主義によって教会が公的医療サービスから締め出されたことで、現代社会は確かに多くのものを失いました。看護師は患者に、貴重な専門的能力以上のものをもたらします。それは、慰めの言葉、超自然的な気配り、そして患者の中にキリストご自身を見出す慈愛の模範です。「わたしの兄弟であるこれらの最も小さい者の一人にしたのは、すなわちわたしにしてくれたのである。」

(マタイ25:40)

ロバート・サラ枢機卿 (2022年) 『霊的生活のカテキズム』第8章「十字架の神秘」アラバマ州アイアンデール、EWTN出版、272ページ

国連におけるCICIAMS United Nations

2023年4月12日水曜日 | 12, 2023

国連グローバルコミュニケーション局 (UN/DGC)、経済社会理事会 (ECOSOC)、ユニセフのCICIAMS代表であるパトリス・セイヤーズ博士 (DNP, RN) は、2023年4月12日火曜日に国連人口開発委員会でCICIAMSの見解を発表しました。今年の第56回国連人口開発委員会のテーマは

セッションのテーマは「人口、教育、そして持続可能な開発」でした。パトリス・セイヤーズ博士と、国連チームメンバーでありNACN-USA次期会長のマリア・アルヴォニオ氏には、短い期間での声明作成と、国連へのプレゼンテーションのための度重なる出張にご尽力いただき、感謝申し上げます。また、声明の審査とご意見を賜りました執行委員会メンバーの皆様にも感謝申し上げます。これはまさにチームの努力の賜物です。声明全文は以下の通りです。



国際カトリック看護師および医療ソーシャルアシスタント委員会 Comité International Catholique des Infirmières
et Assistants Médico-Sociales (CICIAMS)

口頭発表 (3分)パトリス・セイヤーズ博士 (DNP, RN)

人口・開発委員会第56回会期

国連本部 アメリカ合衆国ニューヨーク州ニューヨーク 2023年4月10日~15日

テーマ :人口、教育、持続可能な開発

CICIAMS UN NGO メンバー: Mthethwa, RK, Ruzicka, D., Arvonio, M., Sayers, P.

委員長、著名なパネルメンバー、各国代表、ゲスト:

第56回人口・開発委員会の加盟国の皆様にご講演の機会を賜り、誠にありがとうございます。議題は、1) 幼児期から高齢期まで、個人、家族、学校、地域社会、そして国家の役割を含めた生涯にわたる健康教育です。

2) 多世代および文化の壁を越えた不妊治療のブレイクスルー、3) 人口動態および持続可能な人口。

生涯にわたる健康教育 :個人、家族、学校、地域社会、そして国家

健康教育の目的は、人間の健康と幸福に不可欠な身体的、感情的、社会的、そして精神的な資質を育むことです (教皇パウロ6世、1965年)。「自然法」、連帯、補完性に合致したカリキュラムは、個人の才能、スキルの潜在能力、人間の尊厳意識、そして全体的な健康の達成を育みます (カトリック教会、2000年 ; ライト、KS、2017年)。特別なニーズ、脆弱性、そしてアクセスの障壁に対する備えが必要です。継続的な参加を促すインセンティブとしては、栄養価の高い食事、保健サービス、女性用衛生用品のプライバシーと提供、遠隔学習などが挙げられます。

国連の「生命倫理と人権に関する世界宣言」(2005年)は、「政府の主要な目的」は「国民の健康と社会の発展を促進すること」であると規定しています。第14条2項には、「到達可能な最高の健康水準は、人種、宗教、政治的信条、経済的または社会的条件の区別なく、すべての人間の基本的権利である」とあります。この権利は、健康教育において、生命を促進し、リスクとベネフィットを特定し、自律性を強化し、インフォームド・コンセントを提供することを義務付けています (第4条、第5条、第6条)。

親/法定後見人は、子どもの第一の、そして主要な教育者です。「家族を通して、子どもは社会の仲間との交わりへと導かれる」(教皇パウロ6世、1965年、第5節、第1項)。個人と地域社会のエンパワーメントは、環境に基づいた健康教育の成功の鍵となります (Stock, C., 2022)。平均寿命が延びるにつれ、高齢者向けの認知的豊かさに関する教育は、就労年数と社会の生産性を延ばします。ジオマッピングとデジタル教育は、ホットスポットとその成果を計画、実施、評価するためのツールです。

多世代および文化の壁を越えた不妊治療の画期的進歩。

クレイトン法による不妊治療は、95%の効果があり、自然でリスクがなく、母から娘へ、父から息子へ簡単に教えることができ、世代や文化の壁を越えることができます。(教皇パウロ6世研究所、2019年)。現在の不妊治療は、エストロゲン (クラスの発がん性物質)とプロゲステロン (女性の脳卒中や心臓発作を引き起こす血液凝固に関連する)による抑制とホルモン調節です。

Naproテクノロジーは科学的な進歩です。研究により「正常な状態と異常な状態…」が明らかになりました。
ナプロテクノロジーは、研究結果に基づき、問題を特定し、月経周期や生殖周期と連携して状態を改善し、人間の生態系を維持し、生殖能力を維持します。
(<https://naprotechnology.com>)

人口動態と持続可能な人口

ライ (2016)は、出生率の低下が人口高齢化の「原動力」であると報告している。若者の不足が高齢化の一因となっている。高齢者の平均寿命が延びる一方で、社会は人口ボーナス後の「人口動態の冬」を迎える。我々は、2035年までに健全な若年成人の流入によって人口年齢構成のバランスを取り戻すため、出生率の即時促進と避妊・中絶義務の撤廃を提案する (CICIAMS、2015-2017年)。

最後に…聖マ

ザー・テレサの言葉 (1994年)を引用します。「…すべての子どもは、神の特別な姿と似姿に創造され、より偉大なこと、すなわち愛し愛されることのために造られています…私たちの子どもたちは未来への唯一の希望です。高齢者が神に召されるように、彼らの代わりに務めることができるのは彼らの子どもたちだけです。」 (1994年2月3日)

感謝申し上げます。アフリカ、アジア、ヨーロッパ、南北アメリカからの看護師と医療ソーシャルアシスタントの国際カトリック委員会。

家族委員会が提出 the Family Submits 教育助成金 Education in the クレイトンモデル不妊治療システム およびNaproTechnology

2023年3月、家族委員会委員長のシスター・セシリア・アダチェOSF、RN、MPH、CFCP、CFCEが、執行委員会と協力して、

地域ごとに看護師2名に、不妊症の家族を支援し、妊娠の間隔を延ばす自然な方法であるクレイトンモデル不妊治療システムとナプロテクノロジーを教育するための助成金を申請しました。

CICIAMSは、ジュネーブ駐在の教皇大使を通じて教皇財団に助成金を申請します。助成金はその後、バチカン国務省を経由して教皇財団に送られ、申請期限は2023年8月です。

選ばれた看護師は、セント・ポール6世研究所のヒルガース博士が設計したクレイトン・モデル不妊治療実践者教育プログラムを修了します。

<https://popepaulvi.com/education/>

協会/ギルド会長の皆様、この研修を修了し、その後この分野で働きたい看護師の方はいらっしゃいますか？氏名と履歴書をCICIAMS事務局長 (ciciamsinternational12@gmail.com)までお送りください。



トレーニングプログラムに関するご質問は、Sr. までお問い合わせください。
家族委員会委員長、Cecilia Adache、cessiary@yahoo.com。

- 1) 不妊治療従事者のための教育プログラムは13ヶ月間です
- 2) プログラムへの参加が認められた方は、8日間の完全集中コースの受講が必須です。このコースを修了すると、インターンとなり、6ヶ月間のインターンシップに参加します。この6ヶ月間、インターンは最低6人のクライアントとのフォローアップセッションを実施する必要があります。また、課題もいくつか課されます。
- 3) 最初のインターンシップの後に、高度なテクニックを教える7日間の集中トレーニングが続きます。
- 4) その後、インターンはもう6か月間の研修期間を過ごし、その間に少なくとも6人以上のクライアントを指導しなければなりません。
- 5) 12人のクライアントを担当した後、オンサイトビジット (現地訪問)が行われます。この訪問では、FertilityCare™エデュケーターがインターンの導入セッションとフォローアップセッションにそれぞれ1回ずつ出席します。エデュケーターは、この際にインターンの全クライアントのカルテを確認します。
- 6) その後、インターンは、さらに6人のクライアントを指導する必要があります。
- 7) インターンが合計18人のクライアントを担当し、すべての課題を完了すると、6時間の国際最終試験に合格する必要があります。この試験に合格すると、インターンはプラクティショナー (施術者)となります。新しいプラクティショナーは、American Academy of FertilityCare™ Professionals (米国不妊治療専門家アカデミー)の認定資格を申請する資格を得ます。

遺贈 :ご家族や個人の皆様は、今すぐ、あるいは遺産計画や遺言を通して、国際カトリック看護師・医療ソーシャルアシスタント委員会 (CICIAMS)の使命と目標を支援するために、遺贈/寄付をすることができます。皆様の地上での善行は、世界中の看護師の活動を通して生き続けます。CICIAMSへのご支援をご検討ください。CICIAMSへの資金援助に関する詳細は、事務局長 (CICIAMSInternational12@gmail.com)までお問い合わせください。



日程を予約 – CICIAMS第7回アフリカ地域会議



The banner features the CICIAMS logo on the left and the Catholic Nurses Association of Kenya logo in the center. A blue circular badge on the right says 'SAVE THE DATE'. The main text reads 'CICIAMS VII AFRICAN REGIONAL CONGRESS' in large red letters. Below this, it states 'Date: 7th - 9th August 2024' and 'Venue: Kenya School of Monetary Studies Nairobi'. A blue bar at the bottom contains the text 'CALL OF ABSTRACT:' and '1ST CALL DEADLINE: 30TH JUNE 2023 | 2ND EXTENSION DEADLINE: 30TH AUGUST 2023'.

THEME:

Enhancing Nursing and Midwifery Education for improved health care services in the Spirit of Laudato si and Synodality.

SUB THEME:

1. Nursing and Midwifery Education
2. Nursing practice
3. Spirituality in Nursing and Midwifery care
4. NCDs and Emerging diseases; The role of the Catholic Health Workers
5. End of life care
6. COVID-19 pandemic
7. Sustainable health and development in Africa
8. Technology and innovation
9. Ethical dilemma
10. Mental wellness
11. Scientific Methods of Natural family planning
12. Synodality

IMPORTANT INFORMATION

All abstracts must be submitted via the congress abstract email address:

abstract2024@gmail.com

For more information:

Ms. Roseanne Nyabera (Convener) (+254) 0722 754 505 alooroseanne@gmail.com

Dr. Anne Wawire (+254) 0725 411 421 annekabimba@yahoo.com

Visit our website: www.catholicnurseskenya.org (for registration and accommodation details)



2024年の選挙

2024年度の執行委員会の以下のポジションへの候補者の指名を募集します。

国際会長 (2024-2028)

財務マネージャー (2024年~) 2028年

地域会長:

アフリカ (2024~2026年、その後4年間の任期が再開)

アジア (2024-2028年)、

ヨーロッパ (2024-2028) /

パンアメリカ (2024-2028)

委員長 :倫理

(2024~2026年、その後4年間の任期が再開)、助産

師 (2024~2028年)、専門

職 (2024~2028年)、法令

(2024~2026年、その後4年間の任期が再開)

国連代表

(国連/DGC/ECOSOC およびユニセフ) (2024-2028)。

***候補者は、1) 履歴書 (CV)、2) 全国会長が署名した推薦書、3) 自身のビジョンと役割の遂行方法に関する簡単な説明を提出する必要があります。

公式発表は、2024年1月に地域会長および協会/ギルド会長に送信されます。

指名はいつでも事務総長に提出することができます。

職務一覧と推薦用紙については、

ciciamsinternational12@gmail.comまで事務局長にお問い合わせください。



ジェーン・ブランクアン議長
法令委員会

CICIAMS第7回アフリカ地域会議が総会 (GCM)を主催

総会2024年8月6日:

CICIAMS GCM (国際医薬・食品安全委員会)はCICIAMSの最高統治機関であり、執行委員会全体と各国協会の会長またはその代表者で構成されます

(第8条)。GCMは2年ごとに世界大会およびいずれかの地域大会で開催されます。

加盟協会は、協会/ギルドの会長またはその代表者によって GCM で代表されます。

会長は、所属協会の会員1名または複数名を同伴することができます。発言権を持つ会員は合計4名です。その他の会員は、発言権のないオブザーバーとしてGCMに出席できます。

協会の正式な代表として任命されていない執行委員会のメンバーは、発言権を持つオブザーバーとして総会に協力する。

しかし投票権はありません。

正会員で、年会費を納入済みの会員協会には投票権があります。会員数が1,000人を超える会員協会には、2回目の投票権があります。

スケジュール

8月5日 - 執行委員会 (EB)

8月6日 - 総会 (GCM)

8月7日 - 開会式、基調講演、

1~2枚の論文

8月8日と9日 - プレゼンテーション

8月10日 - 出発または遠足

会議テーマ :ラウダート・シとシノダリティの精神に基づき、看護・助産教育を強化し、保健医療サービスの向上を目指す

会場 :ケニア金融研究学校 (収容人数100名)、近隣ホテルも追加予定。

主催 :ケニアカトリック看護師ギルド

抄録提出メールアドレス: abstract2024@gmail.com

あなたはカトリックの看護師ですか、それともカトリックの看護師ですか? Nurse?

1935年8月27日、ローマで開催された国際カトリック看護師世界会議において、教皇ピウス11世はカステル・ガンドルフォに集まった2000人の看護師たちに演説を行いました。異教と物質主義があらゆる場所に浸透していることへの懸念を表明した後、教皇は次のように述べました。「ですから、何よりもまず、そしてどんな犠牲を払っても、霊性、キリスト教、キリスト教的超自然の精神に満ちていなければなりません。…私たちは、自分自身が持っていないものを他人に与えることはできません。…そして、皆さんの援助が病弱な人々にもたらすべき宝は、まさに霊性、超自然の宝なのです。」教皇は、看護師が物質的な身体的な慰めと専門的な知識を持つことの重要性を指摘しました。しかし、何よりもまず、私たち自身がキリスト教的超自然を身につけていなければなりません。聖母マリアが推奨する5つのカトリックの戒律をご紹介します。祈りの生活を深めるために、これらのいくつか、あるいはすべてを取り入れてみてはいかがでしょうか。

聖書 / 聖体拝領 / ロザリオ / 断食 / 告解

(毎日の読書) / (毎週日曜日) /

(毎日) / (週2回) /

(月刊)

聖ヨハネ・デ・ゴッド、聖カミルス・デ・レリス、福者ハンナ・クルザノフスカ、RNwaska, RN

看護師と看護協会の守護聖人よ、私たちのために祈りください。 for us.



コシムテス博士、MPH、PhD、RN、CICIAMS 国際会長

CICIAMSとGlobal Impact, Inc.との提携による看護師 Inc. Alliance
 第7回国際看護師の日記念式典 - 2023年5月12日 Celebration - May 12, 2023
 アメリカ合衆国ニューヨーク州ニューヨーク市国連本部代表者食堂

NWGIは、世界中の看護師の仕事を結びつけ、サポートし、称賛し、並外れた仕事をしている看護師と、医療に世界的な影響を与えるプロジェクトを可視化する。CICIAMS国際会長で、公衆衛生学修士 (MPH)、博士号 (PhD)、看護師 (RN)、助産師でもあるコシムテス博士が、受賞者と来賓へのスピーチに招かれ、「看護実践における世界の動向」について講演した。CICIAMSからは4名の会員がこの名誉ある賞を受賞した。受賞者のストーリーは<https://nurseswithglobalimpact.org/>で読むことができる。以下に簡単な要約を示します。

サラワクの聖フランシス修道女であり、CICIAMSの長年の会員で、少なくとも3回のCICIAMS世界会議に出席したステラ・タン修道女は、ステーションワゴン、ワゴン、時には自転車を使って、マレーシアの熱帯雨林の遠隔地の人々に食料、医療、必需品を届け、貧しい人々をケアした。



2023年 - CICIAMS会員協会受賞者



2023

シスター ステラ・タン、SSFS、RN、RM
 CNG-マレーシア



2023

Sr. Cecilia Uwane Adache、OSF、RN、RM、
 RPHN、BNSC、MPH、CFCP、CFCE - CNG-ナイジェリア
 CFCE - CNG-Nigeria



2023

シルウィア・ユシュキエヴィッチ、RN
 KSPiPP - ポーランド



2023

ルーシー・ワング・タンガ、RN
 CNA-ケニア

僻地に到達するためにボートで急流を下る。ナイジェリアの聖母・聖フランシス病院ファーターリティアケアセンターのシスター・セシリア・ウワネ・アダチェは、出産間隔と健康な妊娠を主な構成要素として、ケアする女性と男性の生殖に関する健康を改善している。彼女は、施術者と教育者の両方としてクレイトンモデルファーターリティアケアシステムとNaProテクノロジーの資格を持ち、CICIAMSの4つの地域で看護師を教育し資格認定するための助成金を作成した。ポーランドの看護師、シルウィア・ユシュキエヴィッチは、脳神経外科で働く傍ら、ウクライナ戦争で負傷した人々のケアのために救急隊員としてボランティアをしている。ケニアのルーシー・ワング・タンガは、CICIAMSアフリカ地域会長を務め、アフリカ中の看護師を集めて、異性間の結婚におけるHIV/AIDSの感染を阻止するために結婚における純潔と貞節を奨励するフェイスフルハウスプロジェクトなど、いくつかのプロジェクトを実施した。



ゴシア・ブリクチンスカ博士、博士、RN、OCV、CICIAMS ヨーロッパ地域社長。 Sylwia Juszkiwicz 氏、RN および Iwona Malinowska 博士 - Lipień、RN (ポーランド)



ダイアナ・ルジカ、CICIAMS SG & マリー・ミーハン、マサチューセッツ州、RN、CICIAMS 国際会長 2007-2012 (米国)



Catherine Pero、RN (マレーシア) および Sr. Cecilia Adache、OSF、RN (ナイジェリア)

2023年 世界に影響のある看護師表彰受賞者



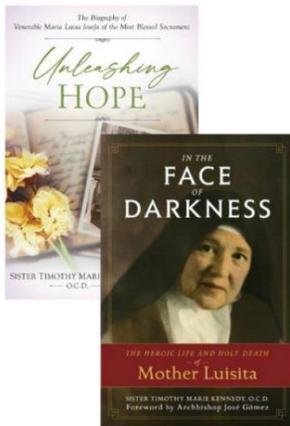
2023 NWG受賞者、国連・ニューヨーク市、米国ニューヨーク州

パトリシア・セイヤーズ博士 (DNP,RN,CICIAMS) 、国連代表、NWG代表、セテナイ・サステネリ (RN、ハッケンサック・メリディアン・ヘルス・パリセーズ・メディカルセンター) 、アイリーン・サリバン・マルクス (PhD,RN,FAAN、ニューヨーク大学ローリー・マイヤーズ看護学部教授兼学部長) 、パトリシア・スターク (PhD,RN,FAAN) 名誉学部長 (映画「Caring Corrupted: The Killing Nurses of the Third Reich (腐敗した介護 : 第三帝国の殺害看護師) 」) ;ライアン・ターナー看護師 (世界に影響を及ぼす看護師の「Rising Star」) ;曾祖母スタニスワヴァ・レシュチニスカ看護師兼助産師の役を演じるナタリア・グロツカ (「アウシュビッツの看護師」) ;シスター セシリア・アダチュ看護師、RM,RPHNO、BNSC,MPH,CFCP,FCEI (フランスシコ会不妊治療センター、聖母マリアと聖フランシス病院、ナイジェリア-CICIAMS) ;ローラ・L・ヘイマン博士、看護師、FAAN,FAHA (マサチューセッツ大学ボストン校看護学部教授) ;シルウィア・コンスキエヴィチ看護師 (クラクフ救急サービス - CICIAMS) ;キャリー・ファーバーク BA,BSN,RN,CRN (ノースカロライナ大学医療センター) ステラ・タン修道女 (マレーシア・サラワクの聖フランシス修道女会)

CICIAMS)、ルーシー・ワング・タン看護師・助産師 (ケニア・カトリック看護師協会 (CICIAMS)事務局長)、マーガレット・モス博士・法務博士・看護師・FAAN (ファースト・ネーションズ・ハウス・オブ・ラーニング教授・理事)、エレン・ジャーノリNWG会長 (左から右)、ハヤト・オデ手術室看護師 (パレスチナ難民および聖家族移動ユニットのボランティア連絡係) (写真なし)、デボラ・オハラ・ラスコウスキーMC・NWG創設者 (前列)

聖なる看護婦たちよ、祝福されし者よ、 尊者と神の僕

ヴェン.マザー ルイーサ ジョセファ (メキシコ/アメリカ) (1866-1937)
彼女は夫と共に小さな聖心病院を設立しました。夫と共に働きながら、病人の看護とケアの方法を学び、他の女性たちと交代で看護師として働きました。



夫の死後、ルイーサはメキシコの聖心のカルメル会修道女会を設立しました。これは、貧しい子供たち、病気の子供たち、捨てられた子供たち、孤児の世話と学校の設立に尽力する、観想活動的な共同体です。彼女はカトリック教会による迫害の間、宗教難民としてメキシコからアメリカ合衆国カリフォルニア州ロサンゼルスに逃れました。

20世紀の教会で、彼女は密かにメキシコを行き来し、学校、孤児院、病院、診療所を設立しました。そして、アメリカ合衆国で2番目の修道会、ロサンゼルス聖心カルメル会を設立しました。

サン・アンドレ国際倫理・誠実センター



ジョイス・アスフィ議長
倫理委員会

CICIAMS 倫理委員会委員長のジョイス・アスフィ RN は、以下の内容を CICIAMS 会員と共有することを推奨しました。

ジョゼフ・ウェリー博士、MA, MMedS, JD,
博士、FACD招待会員
CICIAMS 2023年夏/秋

倫理セミナー、4つのうちの1つは医療倫理です。

カトリックの視点 (2023年7月19日~27日)は、南フランス、アヴィニョンから15分ほどのロシュフォル＝デュ＝ガールにあるノートルダム・ド・グレース・カンファレンスセンターで開催されます。センターの目的は、a) 倫理学および関連分野における学会会議や講座の開催、b) 倫理学研究のための倫理関連リソース (物理的リソース (例 : 学術文書)および仮想リソース (例 : ネットワーク)の提供)の提供です。センターは2019年5月6日に米国ネブラスカ州に501c3非営利慈善団体として設立され、国際理事会を有しています。www.chateausaintandre.center /またはinfo@chateausaintandrecenter

新しい :

注:最近の寄付により、大学院生の登録料は総額 995 ドルまたは 930 ユーロに減額されました。

全米カトリック看護師協会およびギルドより

ザンビアカトリック看護師ギルドより

ステラ・チスンカ

ザンビア専門委員会委員長



ザンビアカトリック看護師組合 (CNGZ)の看護師と看護学生が、聖アリック・バンダ大司教が在任中の聖子イエス大聖堂で応急処置を行っている。
ルサカ大司教区の司祭は、いくつかの教区の聖なる幼年期とトムの若者たちと会い、聖なるミサ、ゲーム、歌、競技会に参加しました - 2023

カトリック看護師協会より

ケニア



イエスは私の患者です - カルカッタの聖テレサ

愛する主よ、今日も、そして毎日、あなたの病人のお姿を通してあなたを拝見し、彼らを看護しながら、あなたに仕えさせてください。あなたは、怒りっぽく、厳しく、理不尽な、魅力のない仮面の後ろに身を隠しておられますが、それでも私はあなたを認識し、「イエス様、私の患者よ、あなたに仕えることはなんと甘美なことでしょう」と申し上げることができるよう。

主よ、この確かな信仰を与えてください。そうすれば、私の仕事は決して単調なものにはなりません。私は、すべての貧しい人々の空想に寄り添い、願いを叶えることに、常に喜びを見出すでしょう。愛する病人よ、あなたがキリストを体現しておられる時、あなたは私にとってどれほどかけがえのない存在なのでしょう。そして、あなたを看護できることは、私にとってどれほど光栄なことでしょうか。慈愛に満ちた主よ、私の崇高な使命の尊厳と、それに伴う多くの責任を、私に理解させてください。冷淡さ、不親切さ、あるいは焦りに屈して、この使命を汚すことを決してお許しください。そして、神よ、あなたが私の患者であるイエスである間、私にも忍耐強いイエスとなってください。私の欠点を忍び、私の意図、すなわち、あなたの病人一人ひとりを通してあなたを愛し、仕えることだけを心に留めてください。

主よ、私の信仰を増し、私の努力と働きを今も永遠に祝福してください。アーメン

全米カトリック看護師協会およびギルドより



カトリック看護師ギルド
マレーシア、サバ州、タンブナン、テノムのケニンガウ



病院の聖なる犠牲の復活、
CNG シブ、サラワク州、マレーシア



参加者は第44回年次ギルド会議に出席した。
バングラデシュカトリック看護師ギルド (BCNG)
ナショナル トレーニング センター、ジャシヨア、バングラデシュ



インドカトリック看護師組合会長のサラ・シスターが、2023年5月12日の看護師の日を祝う

HOLY FAMILY MASS FOR THE SICK 15TH MAY 2023



シンガポールカトリック看護師ギルド



シンガポールカトリック看護師ギルド

全米カトリック看護師協会およびギルドより

マレーシアカトリック看護師組合より

コロナ後のニュース :マレーシア・カトリック看護師ギルド

マレーシア・カトリック看護師組合 (CNGM)は1947年の設立以来、全国で活動を行ってきました。

会員は共に集い、祈りを捧げ、精神的・霊的な支えを通して神に寄り添うよう奨励されています。残念ながら、新型コロナウイルス感染症のパンデミックの間、他の国々と同様に活動は制限されていました。私たちはZoomでの会合と、毎週水曜日の24時間パンデミックのためのロザリオの祈りを始めました。活動を再開できたのは2022年末になってからでした。これまでに、4つの主要なイベントを成功裏に開催しました。

第51回CNGM年次総会および看護セミナーが聖家族巡礼センターナルで開催されました
2022年9月8日から11日までサバ州ケニングガウのソソポン



2. 2022年11月4日から6日にクチンのブレسد sacrament 教会BDCで開催されるCNGMの戦略計画に関するワークショップ



3. 2023年2月11日、患者の日に合わせて、全国のいくつかの教会で最初の連帯ミサが開催される。



4. 2023年5月12日の国際看護師の日に合わせてミサを挙行



私たちはまた、いくつかの活動を開始しました:



病院でのクリスマスキャロル



献血



病人を訪問する



健康診断

私たちは、宗教、人種、肌の色、言語に関わらず、困っている人々に愛と思いやりのあるサービスを提供し続けることをお約束します。会員の皆様、そして私たちを取り巻く地域社会の皆様、これからも奉仕を続けられることを楽しみにしています。マザー・テレサの言葉を思い出しましょう。「私にはあなたにできないことができます。あなたには私にできないことができます。力を合わせれば、偉大なことができます。」

ジェーン・ブクアン編



CNGマレーシア社長

全米カトリック看護師協会およびギルドより

タイのカトリック看護師組合より

2023年2月12日、レデンプトル教会において、タイ・カトリック看護師組合はタイ・カトリック保健協会と共同で、巡回診療と心肺蘇生法（CPR）および自動体外式除細動器（AED）の使用に関するワークショップを開催しました。医師2名が健康診断を行い、中国人医師が鍼治療を行いました。司祭1名、シャルトルの聖パウロ修道女会（SPC）3名とチームもこれらの活動に参加しました。



看護師とヘルスケアアウトリーチ



全米カトリック看護師協会およびギルドより

パキスタンカトリック看護師ギルドより

CICIAMSパキスタンの看護師と医師が牧会ケア活動に携わっています。下は計画会議の様子はです。



全米カトリック看護師協会およびギルドより

イングランドとウェールズのカトリック看護師協会 (ACNEW)より



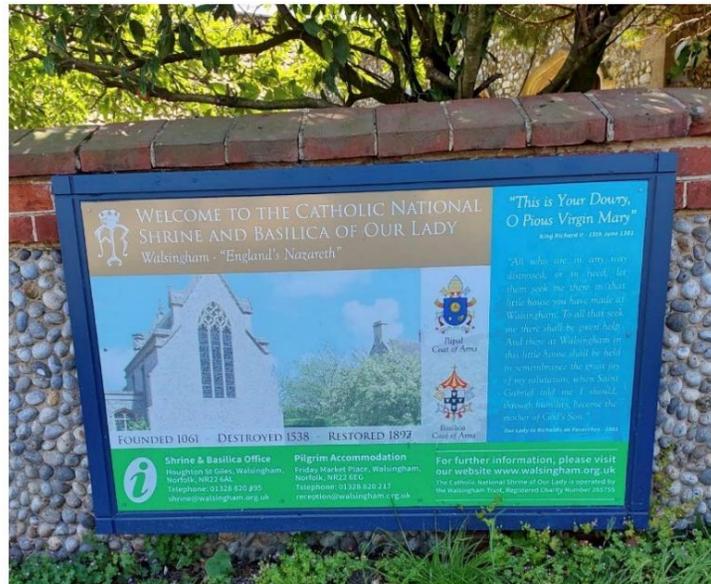
テレサ・リンチ、ACNEW会長、マイケル・スタックス神父、ジェラルディン・イエーツ、メアリー・ファーマン、アンジェラ・デ・ソウザ、エセル・コーダフ、ゴシア・ブリクチンスカ、サンドラ・ブルーム、イギリス、ウォルシンガム、2023年6月14日 (水)

“When England returns to Walsingham, Our Lady will return to England.”

Pope Leo XIII in 1893

“The Faith will flourish in England when the Shrine of Walsingham flourishes”

Cardinal Griffin in 1954



カトリック国立へようこそ
聖母マリアの聖堂と大聖堂
ウォルシンガム「イングランドのナザレ」

創建 - 西暦1061年

破壊 - 1538

修復 - 1897年

www.walsingham.org.uk



ミサの聖なる犠牲の場所



全米カトリック看護師協会およびギルドより

イングランドとウェールズのカトリック看護師協会 (ACNEW)より

2023年6月14日、ウォルシンガムの聖母マリアのカトリック国立聖堂と大聖堂「イングランドのナザレ」にて



「これはあなたの持参金です、敬虔なる聖母マリアよ」 ---リチャード2世 - 1381年6月15日

「どんなことでも苦しんでいる人、困っている人は、ウォルシンガムにあなたが建ててくださったあの小さな家で私を探し求めてください。私を求めるすべての人に助けが与えられます。そして、ウォルシンガムのこの小さな家で、聖ガブリエルが私に謙遜を通して神の御子の母となると告げてくださった時の、私の救いの大いなる喜びを心に留めてください。」 聖母からリachelディド・ファヴェルシュへの手紙 - 1061

ポーランド看護師・助産師カトリック協会より



ヘレナ・マトガ

福者ハンナ・チャノフスカ、RN - ポーランド

列福5周年、死去50周年、洗礼120周年

ヘレナ・マトガ (MA, RN、聖ハンナ列聖副申請者)

ポーランドの看護師・助産師カトリック協会 (KSPiPP)は、多くの献身的な司祭、修道者、信徒とともに、福者ハンナ・フザノフスカ師の列福5周年と逝去50周年を、3つの時間と場所で聖なる犠牲ミサを捧げて厳粛に祝った。最初のミサは午前中、ヨハネ・パウロ2世センターでの会議前に行われた。2番目のミサは午後、居住地近くのカルメル会修道女教会で、彼女に捧げられた広場の献堂式で行われた。ここで、ヴォイティワ・フザノフスカ枢機卿は、

「ハンナさん、私たちと一緒にいてくれてありがとう…」という言葉で彼女に別れを告げた。聖なる犠牲のミサは、ポーランド、マウオボルスカ県クラクフ市コペルニカ通り9番地、聖ニコラス教会で夕方3度目に捧げられた。聖ハンナの聖遺物が安置されている場所です。2023年6月は、聖ハンナがヴィオツォヴナ教会で洗礼を受けてから120周年を迎えます。



全米カトリック看護師協会およびギルドより

カナダカトリック看護師協会より



カナダカトリック看護師全国協会は、この春、看護師の会員募集のため、いくつかのイベントを開催しました。左上から時計回り :1)

世界病者の日に、オンタリオ州スカボロにある聖ローレンス殉教者教区の看護師たちがミサ後にランチを共にし、臨床、教育、そして学生時代の経験を語り合いました。2023年4月29日には、同教区の看護師たちが、CICIAMSヨーロッパ地域会長のゴシア・ブリクチンスカ博士 (PhD, RN, OCV)と昼食を共にしました。2) オンタリオ州リンゼイの看護師たちは、カトリック女性連盟主催のランチで看護師週間を祝いました。3) 聖ジョン・ヘンリー・ニューマン教区のマーク・コロソウスキー神父、4) ボリス・ヘモン神父、クリストファー・フイン神父、そして…セントジョセフ健康センターのクリストファー・デ・ボノは、ゴシア・ブリクチンスカ博士が2023年4月27日と28日にトロントに届けてくださった、福者ハンナ・クルザノフスカの聖遺物を喜んで受け取りました。



NACN-Canadaのメンバーは、2023年5月11日にオンタリオ州オタワで開催された全国生命行進に参加しました。



カナダカトリック医師会連盟 (FCFCS)の2023年年次総会に出席したオタワの看護師たち。大半は前夜にNACN-Canadaの年次総会に出席した。写真はブリティッシュコロンビア州ネルソン教区のグレゴリー・ビットマン司教と一緒に撮影されたグループ。

全米カトリック看護師協会およびギルドより

Movimiento de Enfermeras de Accion Catolica (MEAC) / カトリック アクション ナース ムーブメント、メキシコより



私たちは、家族から全く保護されず路上生活を送っている人々のための施設で活動を続けています。清掃用品や癒しのアイテムを提供し、精神的な問題や自尊心について教え、介護の支援を行っています。これはメキシコ、ジャルタ州グアダハラ教区で行われています。

家族や社会の状況に応じて、あらゆる個人の役割を果たし、安全性と安全性を確保し、精神性を高め、自己評価を向上させます。エンフェルメリア。 Esto se realiza en la Diócesis de Guadalajara, JAL, メキシコ。



メキシコ、チヒ州シウダー・ファレスにて。アメリカ合衆国との国境、その国に受け入れられるのを待つ主に中米人を中心とした移民への継続的な支援、精神的、経済的、感情的支援 / メキシコ、チヒ州、エン・シウダー・ファレス。北アメリカ統一の最前線、移民としての継続的な取り組み、セントロアメリカノスのプリンシパル、そして精神的、経済的、そして感情的支援



Asamblea Nacional DELAI
Movimientos, Asociaciones e
Instituciones Laicales

2023



ES LA HORA DE
LOS GRANDES RIESGOS!
OSADIA CRISTIANA

23-25 FEBRERO 2023
LINARES N.L.

国会 DELAI 運動協会および一般団体。

テーマ: 今こそ大きなリスクを負う時です!

看護師が準備を整え、道徳的、倫理の原則を身につけていることが非常に重要であるため、生命を守るために教会保健に関する総合的な訓練が維持されています。

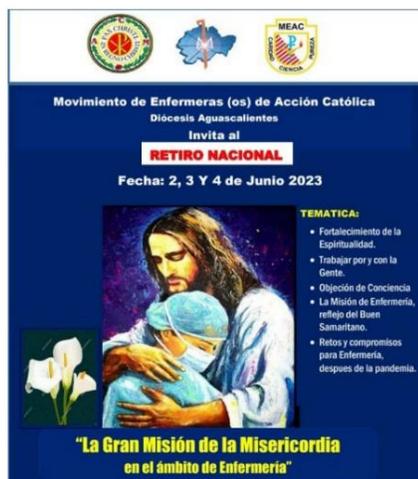
牧歌的な牧歌、生活の防衛、そして倫理と道徳の原則を守るために必要な準備を整える必要があります。

全米カトリック看護師協会 (MEAC)より

Movimiento de Enfermeras de Accion Catolica (MEAC) / カトリック アクション ナース ムーブメント、メキシコより



メキシコ、ニュージャージー州モンテレー市での会議に出席。価値観と信仰が欠如している時代に私たちが直面している大きな課題に直面して働き、私たちに該当する地域で福音宣教できるよう備えることを目的として、信徒のための聖公会の次元によって調整されています / Asistencia a un encuentro en la Ciudad de Monterrey, NL, Méx. ライコス
の聖公会の寸法を調整し、大規模なレトスと安全性を考慮した準備の最終的な準備を整え、緊急事態に直面したときの福音宣教者と地域の関係者を支援します。



今年6月2日、3日、4日、私たちはメキシコ州ジャルタのサン・ファン・デ・ロス・ラゴスで精神的なリトリートを開催しました。このイベントは毎年開催されており、「看護分野における慈悲の大きな使命」を主要テーマとするカトリック行動看護師運動に所属するすべての教区が参加し、私たちの精神性を強化することを目的としています。

ロス ディアス 2,3 4 日、メキシコ、ジャルダン、サン ファン デロス ラゴスでの組織的な活動、精神的な活動を行っています。毎年恒例のイベントを開催し、カタルーニャの教育機関の広告スクリプトを作成し、校長「ミゼリコルディアの偉大な使命」と精神的な使命を果たします。

バチカンから – 信徒、家族、そして生活のための省

ファミリー・グローバル・コンパクト

OSF のシスター セシリア アダチュは、CICIAMS 家族委員会の委員長です。

彼女はバチカンから次のようなことを伝えたいそうです。

「ケビン・ファレル長官が率いる信徒・家庭・生活部と、シスター・マクミランが率いる教皇庁社会科学アカデミー」

ヘレン・アルフォード会長は、家族グローバル・コンパクトの作成に尽力しています。家族グローバル・コンパクトは、教会の社会教義に照らし、世界中で家族の発展を促進するための共通の行動計画です。経済、社会、人間の発展、そして共通善における家族の主導的役割を促進するためには、共通のコミットメントが必要です。

4つの行動ポイントは、1)家族関係の質、2)社会的な主体としての家族の促進、3)家族のための公共政策、4)

すべての人のための挑戦です。」（信徒、家族、そして人生のためのディカステリーからのメールより）。ファミリー・グローバル・コンパクトについては、<https://familyglobalcompact.org/family-global-compact-home-eng/#ACTION>にある53ページの文書で説明されています。



家族委員会委員長、シスター・セシリア

教皇のメッセージからの抜粋

目標は相乗効果を生むものです。すなわち、カトリック大学の研究、教育、研修プログラムの恩恵を、各教会における家族司牧に活用できるようにすることです。大学と司牧プログラムは、不確実性と希望の喪失が蔓延するこの時代に、協力して家族と生活の文化をより効果的に推進していくことができます。



ファミリー・グローバル・コンパクトは、いくつかのアイデアを具体化することを目的とした静的なプログラムではなく、次の4つの目標を考慮して構築されたプロセスです。

1. 家族問題を扱う大学の研究・教育機関間の対話と連携を強化し、その活動をより生産的なものにする。特に、教会の社会教義に触発された大学研究所のネットワークを創設または活性化すること。
2. キリスト教共同体とカトリック大学の間で、内容と目標の相乗効果を高めること。
3. 社会における家族文化と生活を促進し、有益な公共政策の解決策と目標が生まれるようにすること。
4. そこから生まれる提案を調和させ、推進すること。家族への奉仕が、霊的、司牧的、文化的、法的、政治的、経済的、そして社会的に強化され、持続されるようにすること。神が人類共同体に対して抱く多くの夢は、家族において実現される。それゆえ、私たちは、不確実性、個人主義、消費主義の名の下に、家族の衰退を甘んじて受け入れることはできない。これらの人々は、自分だけのことしか考えない人々の未来を描いている。

いのちと愛の共同体、男女間の唯一かつ不滅の契約、世代が変わる場、社会の希望の源泉である家族の未来に、私たちは無関心ではられません。家族は共通善を生み出す存在であり、すべての人に良い影響を与えることを忘れてはなりません。健全な家族関係は、配偶者や子どもだけでなく、教会共同体と市民共同体全体にとって、比類のない豊かさの源泉となります。

教会運動と新共同体のモデレーターの年次会議

信徒、家族、そして生活のための教区、2023年6月22日、イタリア、ローマ



コシムテスワ博士、MPH、PhD、RN
CICIAMS国際会長

2023年6月22日、CICIAMS国際会長のKhosi Mthethwa博士（MPH、PhD、RN）と、CICIAMSヨーロッパ地域会長のMar gozata (Gosia) Brykczynska博士（PhD、RN、OCV）が、CICIAMSを代表して、信徒、家族、生命のための教会会議に出席します。

教会運動と新共同体のモデレーター会議。テーマは「ピーターと共に使命を担う」

教会運動のアイデンティティの中核を成す使徒性。1998年5月に開催された第一回教会運動国際会議から25年を経て、このグループは教会運動の特定の「召命」というテーマに立ち戻る。参加者全員は、当時のヨゼフ・ラッツィンガー枢機卿による「神学的立場」に関する講演を事前に読んでおくよう求められた。「ラッツィンガー枢機卿は、



ゴシア・ブリクチンスカ博士、PhD、RN、OCV
CICIAMS ヨーロッパ地域会長

講演の中で彼は、「教会における運動の位置づけや位置付けが『使徒性』であるならば、どの時代においても、使徒的生活を送りたいと願うことが根本的に重要であることは明らかだ」と述べ、さらに、どの時代においても「使徒的生活を送りたい」と願うことの本質的な要素が何であるかを詳しく説明しました。それは基本的に三つあります。福音伝道、宣教、慈善、奉仕です。」ムテトワ博士は、CICIAMSが使徒的生活という課題にどのように取り組んでいるかについての考察をまとめており、秋のニュースレターに掲載される予定です。

バチカンから - 信徒、家族、そして生活のための省



メッセージ 教皇様

親愛なる兄弟姉妹の皆様！

「彼の慈悲は代々続く」

(ルカ1:50)。これは第三回世界父母と高齢者のための世界デーのテーマであり、幼いマリアと年老いた親戚エリサベツとの喜びに満ちた出会い（ルカ1:39-56参照）へと私たちを連れ戻します。聖霊に満たされたエリサベツは、神の母に語り

かけます。その言葉は、数千年経った今でも私たちの日々の祈りの中で響き続けています。「あなたは女の中で祝福され、あなたの胎内の子は祝福されています」（1:39-56）。

(42)マリアに既に降臨していた聖霊は、マリアにマグニフィカトで応えるよう促し、主のいつくしみは世代を超えて続くことを宣言しました。同じ聖霊は、祖父母と孫、若者と老人など、異なる世代間のあらゆる実りある出会いを祝福し、寄り添います。神は、マリアがエリサベツにしたように、若者が高齢者の心に喜びをもたらす、経験から知恵を得ることを望んでおられます。しかし何よりも、主は、現代においてあまりにも頻繁に悲劇的に起こっているように、高齢者を見捨てたり、人生の片隅に追いやったりしないよう望んでおられます。

今年是世界祖父母の日と

エルダーリーはワールドユースデーのすぐ後に開催されます。祝典は、マリアがエリサベツを訪ねるために「急いだ」（39節参照）ことを思い起こさせます。このように、祝典は私たちに、若者と老人を結びつける絆について思いを巡らせるよう促します。主は、若者が高齢者との関わりを通して、記憶を育むよう召されていることに気づくことを信じておられます。

そして、はるかに大きな歴史の一部となることの素晴らしさを認識することができます。年長者との友情は、若者が人生を現在だけから見るとはならず、すべてが自分や自分の能力にかかっているわけではないことに気づく助けとなります。高齢者にとって、人生における若者の存在は、自分たちの経験が失われることはなく、夢が叶うという希望を与えてくれます。マリアがエリサベツを訪ね、主の慈しみは世代から世代へと続くという二人の共通の認識は、私たちが一人では前進できず、ましてや自分自身を救うことはできないこと、そして神の存在と働きは常に、より偉大なもの、すなわち民族の歴史の一部であることを思い出させてくれます。マリア自身も、アブラハムとの約束を忠実に守り、新しく思いがけない奇跡を起こしてくださった神を喜びながら、マグニフィカトの中でこのことを語っています（51-55節参照）。

神の働きをより深く理解するために、私たちの人生は最大限に生きるためにあるということ、そして私たちの最大の希望は、そして、夢はすぐに達成されるものではなく、外部との対話や関係の中での成長と成熟のプロセスを通じて達成されるものです。今この瞬間、金銭や財産、そして「今、すべてを手に入れる」ことだけに目を向ける人は、神の働きが見えていません。神の愛の計画は過去、現在、そして未来にまで及び、世代を超えて包み込み、繋ぎ合われます。それは私たちよりも偉大でありながら、私たち一人ひとりを包含し、常に前進し続けるよう呼びかけています。若者にとって、これは、仮想現実に関われない、生産的な時間を奪ってしまう、はかない現在から解放される覚悟を持つことを意味します。高齢者にとって、これは、体力の衰えや、逃した機会への後悔に関われないことを意味します。私たちは皆、前を見据えましょう！そして、世代を超えて私たちが情性や過去に囚われることから解放してくれる神の恵みによって、私たち自身を形作っていきましょう。



マリアとエリサベツ、若者と老人の出会いを通して、神は私たちの前に開かれている未来へと私たちを導きます。マリアの訪問とエリサベツの挨拶は、まさに救いの夜明けへの私たちの目を開きます。彼女たちの抱擁を通して、神のいつくしみは、豊かな喜びの中で、人類の歴史に静かに入り込んでいきます。皆さんに、この出会いを思い返し、若い神の母と洗礼者聖ヨハネの老いた母の抱擁をスナップ写真のように思い描き、光り輝くアイコンとして心の中に刻んでいただきたいと思います。

次に、祖父母や高齢者の方々を含めた具体的な行動をとっていただきたいと思います。彼らを見捨ててはなりません。家族や地域社会における彼らの存在は貴重なのです。なぜなら、それは私たちが同じ遺産を共有し、そのルーツを守ることに尽力する民の一員であることを思い出させてくれるからです。高齢者の方々から、私たちは神の聖なる民に属するという賜物を授けられました。教会もまた、

世界祖父母と高齢者の日 - 2023 年7月23日

ベアトリス・ヴァン・ドルサー氏は、CICIAMSを代表してCRESCENDO（人間とキリスト教徒の高齢化のための世界ネットワーク）に出席しています。彼女はバチカンから以下のことをお伝えします。

7月23日曜日に、第3回世界祖父母と高齢者デーが祝われます。教皇が選ばれたテーマは「その慈しみは代々続く」（ルカ1:50）で、これは世界青年の日とのつながりを表しています。

これは数日後にリスボンで開催されます（2023年8月1日～6日）。

ワールドユースデーのテーマ「マリアは立ち上がり、急いで出発した」（ルカ1:39）は、実のところ、年老いた従妹エリサベツを探しに出かける若いマリアの姿、そしてマグニフィカトの中で若者と年老いた人々の絆の強さを力強く宣言するマリアの姿を私たちに示しています。オランダでは、カトリックの老婦人たちが、世界青年会議に赴く大使として若者たちを助けています。

この日、教皇は聖ペトロ大聖堂で聖体礼儀を執り行い、世界中の小教区、教区、協会、教会共同体に対し、それぞれの司牧的背景の中でこの日を祝うよう呼びかけます。小教区向けツールキット：<http://www.laityfamilylife.va/content/laityfamilylife/en/eventi/2023/iii-giornata-mondiale-dei-nonni-e-degli-anziani.html>

牧歌キットは<https://tinyurl.com/yfuwcp5f>からダウンロードできます。



Béatrice van Dorsser,
CICIAMS 代表、
CRESCENDO
(世界人類と)

クリスチャン・エイジング

教皇メッセージ - 第3回世界祖父母と高齢者の日 (続き)

社会は彼らを必要としています。なぜなら、彼らは未来を築くために必要な過去を現在に託しているからです。彼らを尊重し、彼らとの交わりを奪うことも、彼らから私たちとの交わりを奪うこともあってはなりません。高齢者を決して見捨てることのないように、世界祖父母・高齢者デーは、彼らにとっても教会全体にとっても、ささやかながらも貴重な希望のしるしとなるべきです。教区、協会、共同体など、すべての方々に、この日を祝い、若者と高齢者の喜びに満ちた新たな出会いの機会とするよう、改めてお招きします。リスボンで会合を開こうとしている若者の皆さん、あるいはそれぞれの国でワールドユースデーを祝う準備をしている若者の皆さんをお願いします。出発する前に、祖父母や独り暮らしの高齢者を訪ねてください。彼らの祈りが皆さんを守り、その出会いの恵みを心に留めておくことで、高年齢者の皆さん、ワールドユースデーを祝おうとしている若者たちに、祈りをもって寄り添ってください。これらの若者たちは、皆さんの祈りに対する神の答えであり、皆さんが蒔いたすべてのものの実りであり、神がその民を見捨てず、聖霊の創造性で常に彼らを若返らせるというしるしです。

愛する祖父母の皆様、愛する年老いた兄弟姉妹の皆様、マリアとエリサベットの抱擁の祝福が皆様の上に臨み、皆様の心に平安が満ちますように。深い愛情を込めて、皆様に祝福を捧げます。そして、どうか私のためにもお祈りくださいますようお願いいたします。

ローマ、サン・ジョヴァンニ・イン・ラテラノ教会、2023年5月31日

聖母マリアの訪問の祝日

フランス



高齢者と一緒に一日の準備をする

- この日の活動は主に高齢者を対象としており、教皇のメッセージは高齢者に向けられています。
- できるだけ多くの高齢者が、この日に執り行われる主日の典礼に個人的に参加できるようにすることが重要です。• パンデミック以降、多くの状況で高齢者の主日ミサへの参加が減少しています。この日は、高齢者がミサに直接出席する習慣を取り戻すための機会となり得ます。• 小教区や各教会の高齢者を招き、この日の教皇メッセージについて話し合う場を設け、参加者全員に配布することもできます。• 高齢者には、若者、特にリスボンで開催されるワールドユースデーに参加する人々、そしてイベントの成功を願って特別な祈りを捧げてもらうこともできます。• 孤独な高齢者を訪問することで、会合に参加できない人々にもメッセージを伝えることができます。• この日に参加するすべての祖父母と高齢者に、教皇の祈りの意向とそれぞれの共同体の特別な意向を託すことができます。

2023年第三回世界祖父母と高齢者の日のための祈り

聖母マリア

信仰と希望の母よ、
無関心に屈した人間性の一例

私をあなたのように神の意志を受け
入れるようにしてください。

神の慈悲を讃え、高めるため。

勇気の母マリア、

私の心を知っているあなた
私を落胆させないでください。
私は自信を持って私の人生をあなたの手に乗ねます。
私の傷を癒してください。
あなたの優しさが私の道に付き添いますように。

愛の母よ、あなたの存在は私たちに
喜びを体験させてくれます

私たちの家族が一つになる姿を見ること。
神の優しさと愛を伝えるのを助けてください
孫たちと若者たちへ
彼らのために祈るだけでなく、

私たちは彼らと一緒に祈ることができます。

マリア様、聖霊の賜物が私のために執成して下さいますように。

私の弱さを維持する
私の心に慰めを吹き込んでください
若者の中に信仰の痕跡を残すために、
人生の美しさを証言し、
人生には限界があることを知る

そしてその向こうには、私たちの父の抱擁が目の前に広がっています。

完全な免罪符

- 使徒座通天院は、世界祖父母・高齢者デーを記念して全免償を与える教令を公布しました。• 高齢者は、この日を祝うミサに出席することで免償を得ることができます。• 健康上の理由によりミサに直接出席できない高齢者もいることから、テレビ、ラジオ、またはウェブを通じてミサに参加する人にも免償が与えられます。
- 免罪符は、この日の機会に、高齢者を訪問して「慈悲の行為」を行ってください。

全免償は、既に赦された罪に対する現世の罰を免除するものであり、1日に1回、自分自身または故人の魂に適用することができます。免償を受けるには、罪、特に軽罪から完全に離れ、内的心構えが整い、通常の3つの条件、すなわち、秘跡による告解、聖体拝領、そして教皇の意向を祈願する祈り（すなわち、主の祈り、アヴェ・マリア、栄光の賛美…）を満たした、恵みの状態にあることが求められます。

バチカンから - 人間開発促進省

カトリック医療施設における水衛生イニシアチブ (Facilities Initiative) (水、衛生、Sanitation and Hygiene)

2023年6月1日、カトリック救援サービス (CRS)は、カリタス・インタナショナル、愛徳姉妹会国際プロジェクトサービス、カミリアン修道女会病者奉仕者と協力し、オンライン会議を開催しました。世界中のリーダーからこれまでの成果と教訓を聞き、世界中のカトリック医療施設のすべての患者が水、衛生、そして衛生習慣という基本的な権利を享受できるようにするという共通のビジョンを共有しました。また、当初の評価対象であった150施設だけでなく、世界中の病人や脆弱な立場にある人々にサービスを提供する残りの数千のカトリック医療施設に焦点を当てたこの取り組みへのさらなる投資と支援を動員することも目標でした。

病者の奉仕者カミリアン修道女会総代理リバティ・エラルモ修道女 (イタリア)が祈りで集会を開きました。人間開発促進省 (IHD)長官のチェルニー枢機卿は、用意されたビデオを通じて参加者に挨拶しました。枢機卿は、水と衛生、特に生存に不可欠な基本的人権である安全な飲料水へのアクセスの重要性を強調しました。基本的な水と衛生の環境は、平等な人間の尊厳と人間開発にとって重要です。必要なのは、ドナー、専門知識を持つ指導者、研修、連帯、寛容さ、そして責任感です。



彼はカトリックと非カトリックのグループを認識したこのプロジェクトに協力し、会合を祝福してくれました。

テバルド・ヴィンチグエラ氏 (IHD)は、このプロジェクトの背景について説明しました。世界中の医療機関の4つに1つがカトリック系であることを踏まえ、



2021年、バチカンの人間開発促進局は他の機関と協力して水・衛生 (WASH)の改善を訴え、23カ国150施設を対象に調査を実施し、WASHの優先課題と、それらの問題解決に必要な資源を特定しました。調査には、移動診療所、産科センター、病院、眼科クリニック、高齢者施設、ハンセン病療養所など、多様な施設の評価が含まれていました。調査対象となった施設の半数以上は、適切なWASH設備を備えていませんでした。



財政援助の要請書の草案作成に支援が行われた。

14カ国51施設が、改善、建設、研修、教育、および/または維持管理のための全額または一部の資金提供を受けており、このプロセスは継続中です。2021年5月26日、米国カトリック看護師協会

(NACN-USA)会員であり、米国コネチカット州グリニッジ病院の患者ケアサービス担当副社長兼看護主任であるアンナ・セラ博士と、CICIAMS パンアメリカン地域会長でありNACN-USA会員であるマリアン・ノワク博士が、

カトリック系医療施設における水と衛生に関する有益な円卓会議にご参加いただきました。お二人ともありがとうございました！

今日、WASHプログラムへの参加に興味のあるカトリック医療施設はテバルドに連絡してください。ヴィンチグエラ vinciguerra@humandevlopment.va および jmarkb@assisistrategy.com までお問い合わせください。上記のプロジェクトに助成金を提供してくれた団体には、Raskob Foundation-International mpbremer@rfca.org があります。Cordaid- Paul.borsboom@cordaid.org およびアメリカ大陸水道技術者協会 (WEFTA) timwellman@wefta.net。情報は、フォーム、文書は、人間開発促進省の <https://www.humandevlopment.va/en/progetti/wash-water-sanitation-hygiene.html> から入手できます。

2023年6月1日の会合には、CICIAMS事務局長のダイアナ・ルジカ氏と助産師委員会委員長のアン・ワウイレ・カビムバ博士がCICIAMSを代表して出席しました。以下の情報が共有されています。また、アン・ワウイレ・カビムバ博士は、2024年8月7日から9日までケニアのナイロビで開催される2024年CICIAMS第7回アフリカ地域会議において、水と衛生に関する講演を行う予定です。

支援要請の第一歩は、アセスメントを実施することです。初期アセスメントのためのツールは、<https://www.humandevlopment.va/en/progetti/wash-water-sanitation-hygiene.html>でご覧いただけます。

会議の完全録画へのリンク：[WASH会議の完全録画 \(Vimeo\)](https://vimeo.com/832625310)
<https://vimeo.com/832625310>パスワード: Vision2030

便宜上、個別のビデオも掲載しています。

会議中に示されたもの：

1. ツェルニー枢機卿の開会の辞: <https://vimeo.com/830659403>



アン・ワウイヤー・カビムバ博士、博士、RN
助産師委員会委員長

2. ナイジェリアのDaughters of Charity: <https://vimeo.com/830215767>

3. マリ、モプティ教区: <https://vimeo.com/831461025>

4. ハイチビデオ: <https://vimeo.com/831778930>

5. フィリピンビデオ: <https://vimeo.com/831583484>

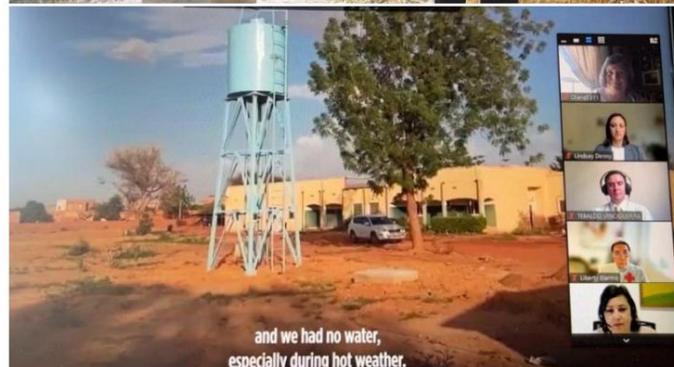
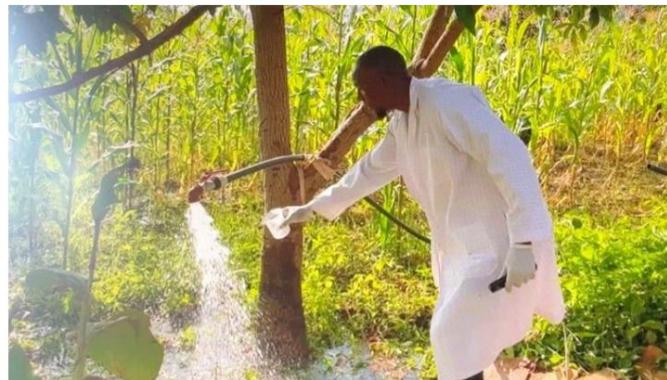
6. SAWA投稿モニタリングプログラム(タンザニア): <https://vimeo.com/828277921>

7. フランソワ・カンジェラ、CRS テクニカルアドバイザー: <https://vimeo.com/830216256>



ダイアナ・ルジカ、MSN、RN
CICIAMS事務局長

世界中のプロジェクトと持続可能性と維持管理の重要性ability and Maintenance



組織のビジネス of the Organization

CICIAMS公式文書とリンク Documents & Links

CICIAMS 2023 規約および規則: <http://www.ciciams.org/ciciamsreports.html>

CICIAMS カトリック看護師のための倫理ガイドラインと実践原則:
www.ciciams.org/ethicscommittee.html



CICIAMS ミッション

§ 1. CICIAMSのミッションステートメント :教会の道徳的および社会的教えに基づき、CICIAMSは次のことを約束します。 •国際的に医療従事者を指導および支援することにより、私たちの生活の中でキリスト教の証しを与える

- 受胎から出産まで、人生に対する前向きなビジョンを育む死
- 他の国内外の団体との活動においてキリスト教と職業的価値観を代表する
- 看護専門職の精神と理想を広めるための会員協会の活動を調整する
- 活動の開始と参加を促進する
最適なケアと健康の達成に向けた専門的な研究開発
- 他者の宗教的信念を尊重し、その信念を実践する権利を認める。



CICIAMSの目的 IMS

- 所属する団体の専門的かつキリスト教的な利益を代表するメンバー
- メンバーの精神的な福祉と倫理的価値観の促進
- 健康および社会的な健康対策を推進する
カトリックの原則と専門能力開発
- 加盟協会間の協力の促進

ニュースをCICIAMS事務局長宛にお送りください:
CICIAMSInternational12@gmail.com

イベントカレンダー



- 年次モデレーター会議
教会運動と新しい
コミュニティ、信徒のための指導権、家族
& ライフ、2023年6月22日、ローマ

- 2023年6月26日 - 国際薬物乱用・不法取引反対デー (国連)

- 第3回世界祖父母と高齢者の日 2023年7月23日(7月の第4日曜日、聖ヨハネと聖パウロの祝日の近く)
イエスの祖父母であるヨアキムとアンナ

- 世界青年の日、ポルトガル、リスボン、2023年8月1日~6日
- 被造物の保護のための世界祈禱日。
テーマ:「正義と平和を流そう」 - 2023年9月1日

- 国際平和デー (国連総会によって制定)
テーマ: 平和のための行動 :#GlobalGoals に向けた私たちの野心 - 2023年9月21日

- 第109回世界移民・難民の日、2023年9月24日

- 世界メンタルヘルスデー、2023年10月10日 (WHO)
- 第7回世界貧困者の日、2023年11月19日「貧しい人から顔を背けてはならない。」

-----2024-----

- 第57回世界平和デー - 2024年1月1日
- 第71回世界ハンセン病デー - 2024年1月28日
- 第5回世界NTD (顧みられない熱帯病)
2024年1月30日
- 第32回世界病者の日 - 2024年2月11日
- 第17回世界希少疾患デー - 2024年2月28日
- 世界保健デー (1948年の第1回世界保健総会で制定) - 2024年4月7日
- 国際看護師の日 - 世界的な影響力を持つ看護師表彰式、国連、米国ニューヨーク市 - 2024年5月10日 (金) (CICIAMS & NWGI, Inc.主催)

- 第37回世界禁煙デー (WHO) - 2024年5月31日
- 世界難民の日 (国連) - 2024年6月20日

- 2024年8月5日~9日 - 第7回アフリカ地域
ケニア、ナイロビの議会*
8月5日 - 執行委員会
8月6日 - 総会 (全国
協会/ギルド会長またはその代理人
8月7~9日 - 地域会議
8月10日 - オプション遠足

- 2026年 - CICIAMS XXII 世界会議 -
タイ*

*ビザ手続きを早めに始めましょう